

連載

株式評論家 山本伸一の

# 兜町スタンダード

決算相場のあとに狙える銘柄は？



3月期決算企業の第1四半期業績開示もピークアウト。決算相場特有の個別銘柄による急騰、急落が繰り返されたが、東京市場では欧米債務問題、景気減速懸念による米国市場の不振が響いている。

先週末曜日には金融当局の為替介入があり、行き過ぎた円高水準から戻してきたが、米国時間金曜日にはS&Pによる米国債「初」の格下げも響き、焦点が米国を中心とする世界的な景気減速、リスク回避の流れに移っている以上、投資家心理の冷え込みは否めない。

さて、物色も決算開示直後の神経質な反応から、業績発表が出揃うことで、選別物色に移行するだろう。要するに、業績の悪いものを売り、業績の良いものへ乗り換える投資行動が進むと見る。さらに足元の地合いも振るわないことで、一段と業績の見極めが必要不可欠となるだろう。

そこで弊社では、決算シーズン後の投資戦略をまとめた「厳選5銘柄付き緊急市況レポート」を発売する。基本線では選別物色でクローズアップされ得る好業績銘柄が軸となるだろう、企業分析力が問われるが、前回の決算相場レポートも急騰銘柄を捕捉することに成功。業績の分析力には自信を持っている。厳選銘柄やレポートに興味を持たれた方は、弊社に直接問い合わせしてほしい。